

NEWS RELEASE

宮崎あおいさん・岡田将生さん出演の『あしたに、期待せよ。』シリーズ続篇に古市憲寿さんが登場！

アスタリフト新TVCM「列車のふたり セラミド」篇

～10月5日（土）より全国で放映開始～

2024年10月2日

富士フイルム株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長・CEO：後藤 禎一）は、エイジングケア※1を目的としたスキンケアブランド「アスタリフト」の新 TVCM「列車のふたり セラミド」篇を10月5日（土）より全国で放映いたします。

本 TVCM は、宮崎あおいさん演じる“何かから逃れるように列車に乗り込んだ女性”と、岡田将生さん演じる“未来から来た男性”の、ふしぎな列車の旅の様子を描く『あしたに、期待せよ。』シリーズの続篇です。今回、ふたりの会話に突然入り込んでくる“謎の乗客”として社会学者の古市憲寿さんが登場。宮崎さんの過去の写真をきっかけに展開される3人の会話を通じて「W ヒト型ナノセラミド※2」を配合したジェリー状先行美容液「アスタリフト ホワイト ジェリー アクアリスト」の特長を紹介します。写真フィルムの開発で培ったナノ分散技術などを活用し“実感できる”スキンケアを目指す「アスタリフト」の魅力を『あしたに、期待せよ。』というキャッチコピーでお伝えします。

※1 年齢に応じたお手入れのこと。

※2 整肌成分：N-オレオイルフィトスフィンゴシン、ヒドロキシステアシルフィトスフィンゴシン、ステアロイルオキシヘプタコサノイルフィトスフィンゴシン。



松田聖子「古いスイート」



＊土台を据える「角層のしっかりとしたお手入れ」



【医薬部外品】メラニンの生成を抑え、シミ・そばかすを防ぐ有効成分アルブチン配合。
販売名：AL ジェリーケアイト

TVCM「列車のふたり セラミド」篇のカット

「列車のふたり セラミド」篇（30秒）

URL : <https://www.youtube.com/watch?v=Mvq35vViRqA>

「あしたに、期待せよ。」スペシャルサイト

URL : <https://ls-jp.fujifilm.com/astaliftbrand/contents/ashitanikitaiseyo/>

TVCM について

新 TVCM「列車のふたり セラミド」篇には、俳優の宮崎あおいさんと岡田将生さんに加え、新たに社会学者の古市憲寿さんが登場します。列車で偶然出会った 3 人の会話を通じて、土台ケア^{※3} から、エイジングケア^{※1} まで叶えるジェリー状先行美容液「アスタリフト ホワイト ジェリー アクアリスタ（医薬部外品）」に配合している「W ヒト型ナノセラミド^{※2}」の特長を伝えます。

※3 角層のしっかりとしたお手入れのこと。

<ストーリー>

女が列車内のバーラウンジに設置された書棚から一冊の本を取ると写真が落ちる。それは、何故か女の少女時代の写真だ。写真に驚く女に男が話しかける。「人は生きていけば、肌のセラミドは減っていく。」という、と、「W ヒト型ナノセラミド^{※2}」を配合した「ホワイト ジェリー アクアリスタ」を取り出す。書棚に大小の本が整然と並んでいる様子が、2 種類のヒト型ナノセラミド^{※2} が整列しているようにも見える。土台を整える^{※4} ことを語る男。すると、近くの乗客が会話に入り込んでくる。いつの間にかその乗客は「ホワイト ジェリー アクアリスタ」を手に取り、頬につけている。期待に満ちたあしたに向かって、ふしぎな列車の旅は、続きそうだ…。

※4 角層のしっかりとしたお手入れのこと。

ジェリー状先行美容液「アスタリフト ホワイト ジェリー アクアリスタ」について

2010 年の発売以来シリーズ売上 No.1^{※5} の「アスタリフト ホワイト ジェリー アクアリスタ」シリーズは、肌の角層のうるおいを保ち健やかに整える「W ヒト型ナノセラミド^{※2}」を配合したジェリー状先行美容液です。洗顔後、化粧水をつける前の素肌に使用することで、スキンケアの力を引き出します^{※6}。

「アスタリフト ホワイト ジェリー アクアリスタ」（医薬部外品、販売名：AL ジェリーホワイトe）には、肌にハリとうるおいを与える「ナノアスタキサンチン^{※7}」に加えて、美白有効成分「アルブチン」を配合し、メラニンの生成を抑えシミ・そばかすを防ぐ美白ケアを実現しました。また、独自成分の

「ナノ AMA+^{※8}」、「マロニエエキス^{※9}」、「ビルベリー葉エキス^{※9}」などの美容成分も配合。肌にうるおいとハリを与え、さらに美白^{※10} もできる多機能なケアを実現し、透明感のある肌へと誘います。

※5 2008 年 4 月～2024 年 6 月 7 日までのアスタリフトにおけるジェリー アクアリスタ シリーズ累計売上個数第一位。

※6 スキンケアの内容が充実すること。

※7 ハリ保湿成分。

※8 ブライト保湿成分：ナノ AMA+（ツボクサエキスとフェルラ酸からなる複合成分）、ブライトとはうるおいによる透明感。

※9 ブライト保湿成分。ブライトとはうるおいによる透明感のこと。

※10 美白とは、メラニンの生成を抑え、シミ・そばかすを防ぐこと。



アスタリフト ホワイト ジェリー アクアリスタ

宮崎あおいさん、岡田将生さん、古市憲寿さんインタビュー

URL : <https://www.youtube.com/watch?v=ssA8HWYsPS4>

———今作は“謎の乗客”として古市憲寿さんが乗車されましたが、初共演の感想をお聞かせください。

宮崎さん 「お会いできるのを楽しみにしていました」

古市さん 「『会うのが楽しみ』は、本当はウソですよ？ そんなわけじゃないじゃないですか（笑）」

宮崎さん 「ウソじゃないです（笑）！ ゲストの方が来てくださると楽しいな～と思って」

岡田さん 「少し怖い方なのかと思っていたら、挨拶して下さったタイミングもすごい柔らかくて、

ボクが思っていたイメージの古市さんと違ったので、ちょっとびっくりしました」

古市さん 「好感度低いんで、挨拶しただけで『イメージが違う』って（笑）」

岡田さん 「そんなこと（笑）…顔がものすごく優しかったです」

————古市さんが出演オファーを受けた時の気持ちと、撮影を終えた感想をお聞かせください。

古市さん 「『ボクが紛れ込んでしまっているのかな？』って、すごく思いました。この列車で旅するシリーズが好きで、CMを見た時にすごくオシャレで素敵だと思ったので、そこにお客として紛れ込んでいいのかなと思って…でも不審者みたいな感じですよ（笑）。雰囲気のある列車で『本当に旅ができたらいいな〜』と思うような撮影はすごく面白かったです」

————CMでは宮崎さんの古い写真が書棚から落ちてきますが、どのような時に撮影した写真ですか？

宮崎さん 「2005年のカンヌ国際映画祭に行かせていただいた時の写真で、自分的にはとても思い出のある写真です。この洋服を見ると『母と一緒に買ったな〜』とか、その当時の思い出もいろいろ蘇ってくるので、約20年前かと思うと感慨深いですね」

————「人はいつからだってスタート台に立ってる」というセリフが印象的なCMですが、新たにスタート台に立って挑戦したいと思うことを教えてください。

宮崎さん 「常に姿勢よくいることを新たに心がけていきたいと思っています。楽な方へ楽な方へと流れてしまうので、芯をきちんと持って。姿勢がいいとその人の見た目はすごく変わるので、背筋をピンと伸ばして日々生活したいと思います」

岡田さん 「大人数の場所に行くのがものすごく苦手で…人がいっぱいいるとちょっと息が苦しくなって辛くて行かなくなったんです。だけど友達を誘って、人に慣れようと思っています。いろんな場所に行っているいろんな人に会いたかったです」

古市さん 「ボクは大人数で集まるのが好きなので、岡田さんを誘ってゲーム大会とかやりたいです」

岡田さん 「寡黙にゲームやるだけになっちゃいますけど（苦笑）。少人数スタイルで生きてきたから」

古市さん 「逆にボクは少人数の方が関係を深めるのが難しいとっていて、大人数でワーッと付き合っただけで『浅い』みたいなことが多いので、誰かとしっかりした関係をつくらうと思います」

————CMでは「人は生きていけば、肌のセラミドは減っていく」と語られていますが、年を重ねるごとに失ったと感じるもの、反対に得たと感じるものを教えてください。

宮崎さん 「過去の写真を見返すと10代は肌にとってもハリがあって…今にはないものだし失われていくものではあると思うけど、生きてきたものがシワになって刻まれていくのは素敵なことだと思っているので、いい年の重ね方をしていきたいと改めて思いました。年を重ねるごとに周りの人への感謝が増える気がするので『ありがと』の気持ちが年々増えている、とても楽しいです」

岡田さん 「10代、20代の時に先輩に『30代になると役柄が変わって新たなこの仕事の面白さを知る』って言われていたんですけど、その言葉通りいろんな役柄に出会っています。経験を積みば安心して臨めると思っていたら、逆に緊張をするようになってしまって…それもそれで楽しめていて、ずっと続いていけばいいなと。それは30代に入ってから得たものだと思います」

古市さん 「失われていくのは煌めきみたいな感情とか、初めてのことにビックリするとか…そういうものがどんどん減っている気はします。逆にそれ以外が全部増えているというか、ボクは20代よりも30代のほうが圧倒的に楽しかったです。仲間も増えていくし、できることも

増えていく。年をとるのは子どもの頃は嫌だと思ってたんですけど、意外と悪くないなって最近は思っています」

宮崎さん 「85年生まれ…同級生なんですよ」

古市さん 「そっか、同じ歳でもこんな違っちゃうっていう（笑）」

宮崎さん 「（古市さんは）しっかりされているので」

古市さん 「（宮崎さんは）年齢を超越してますよね。このあいだ大学生と喋っていたら『宮崎あおいさんがすごい素敵』って話がでて、“憧れのお姉さん”だね、と話していて。いい歳の取りかたをして、ワインみたいに熟成できたらいいなって思いますよね」

撮影エピソード

リアルな列車に興味津々の宮崎さん。懐かしい自身の写真に笑顔も

新 TVCM の舞台となる列車のバーラウンジは、スタジオ内に設置した美術セットでありながら細部までリアリティを追求した構造。“乗車”した宮崎さんは、実物と見紛うばかりの美術デザインに興味津々。前作で使用した食堂車とは異なる雰囲気を楽しむように車内を観察していました。書棚から落ちてきた自身の写真を手に取った宮崎さんは「これ覚えています！ 19歳の時ですね」と、若き日を懐かしむように笑顔で撮影本番に臨みました。



書棚から本を取りだす宮崎さん

シリーズ5作目の共演。宮崎さん&岡田さんが魅せる絶妙なコンビネーション

「あしたに、期待せよ」シリーズ5作目の共演となる宮崎さんと岡田さんは、セリフのテンポが早いシーンの撮影でも息がピッタリと合った掛け合いを披露し周囲を圧倒しました。岡田さんは「W ヒト型ナノセラミド配合のジェリー…」など、成分について語るセリフのイントネーションに苦戦しつつも、発声練習を兼ねたセリフの確認を繰り返してスムーズに OK テイクを獲得しました。



宮崎さんと息ピッタリの演技をする岡田さん

古市さんが“謎の乗客”としてゲスト出演。皮肉たっぷりなセリフで存在感を発揮

宮崎さんと岡田さんが出会う“謎の乗客”を演じる古市さんも「本当に揺れるんですね～」と乗り心地までリアルな列車に感心。撮影直前は少し緊張を覗かせていましたが、本番が始まると感情を込めた皮肉たっぷりなセリフで周囲の笑いを誘いました。「アスタリフト ホワイト ジェリー アクアリスト」を使用するシーンでは使用方法のレクチャーを受けて、「“塗る”じゃなくて頬に“置く”感じがあ…」と動作を確認するように演技に集中していました。



演技の動作確認をする古市さん

アスタリフト「列車のふたり セラミド」篇 (30秒) ストーリーボード



♪赤いスイートピー



岡田さん：
「その本の76ページを。」



宮崎さん：
「人はいつからだって
スタート台に立てる。」



宮崎さん：
「どうしてこれがここに？」

古市さん：
「気休めとしては
すばらしい言葉ですね。」



岡田さん：
「人は生きていけば



肌のセラミドは減っていく。

宮崎さん・岡田さん：
「つけてるし！」



つまり、写真の頃より



うるおいは失われていく。」

NA：
アスタリフトのジェリー



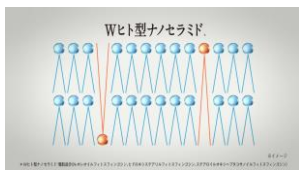
宮崎さん：
「そうじゃなくて。」

古市さん：
「タイトルも地味すぎでしょ。」



岡田さん：
「そこで、

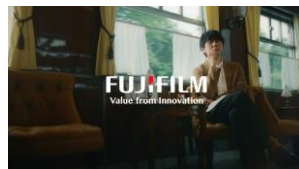
岡田さん：
「誰なんですか。」



Wヒト型ナノセラミド^{※2}配合の
ジェリー。



宮崎さん：
「ふしぎな旅はつづきそうだ。」



土台を整える^{※4}ことができる。」

古市さん：
「富士フィルム」

※2 整肌成分：N-オレオイルフィトスフィンゴシン、ヒドロキシステアリルフィトスフィンゴシン、ステアロイルオキシヘプタコサノイルフィトスフィンゴシン。
※4 角層のしっかりとしたお手入れのこと。

プロフィール

宮崎あおい

1985年11月30日生まれ（38歳）。東京都出身。Netflix映画『クレイジークルーズ』や、Amazon Audible『スプートニクの恋人』（朗読）が配信中。

岡田将生

1989年8月15日生まれ（35歳）。東京都出身。10月17日から主演ドラマ「ザ・トラベルナーズ」が放送。映画「アングリースクワッド 公務員と7人の詐欺師」が11月22日公開。2025年2月21日には映画「ゆきてかへらぬ」の公開を控えている。

古市憲寿

1985年1月14日生まれ（39歳）。東京都出身。社会学者。慶應義塾大学 SFC 研究所上席所員。主な著書に『絶望の国の幸福な若者たち』『誰の味方でもありません』『平成くん、さようなら』『絶対に挫折しない日本史』など。

CM 概要

タイトル : アスタリフト「列車のふたり セラミド」篇（30秒）

放映開始日 : 2024年10月5日（土）より放映

放送地域 : 全国

スタッフリスト

CD	佐々木 宏	連
PL	福里 真一	ワンスカイ
CW	太田 恵美	太田恵美事務所
AD	浜辺 明弘	WATCH
GPr	玖島 裕	トレードマーク
	西澤 恵子	トレードマーク
CP	近田 理英	電通クリエイティブフォース
BP	縄 英晴	電通
	三上 孝光	電通
	森垣 佑太郎	電通
Pr	若生 秀人	ギークピクチュアズ
	池宮 秀彦	ギークピクチュアズ
PM	摺河 道人	ギークピクチュアズ
Dir	永井 聡	JUKU
Ca	市橋 織江	市橋織江写真事務所
Li	崎本 拓哉	フリー
美術	杉本 亮	ROJI
STY	藤井 牧子	オムライス
	大石 裕介	エーツー
	霜越 美苗	フリー
HM	中野 明海	ピースデリック
	小林 麗子	dot
	古久保 英人	Otie
フード STY	左近充 英子	フリー
CAS	増田 恵子	ギャンビット
	竹内 悠夏	ギャンビット
オフライン ED	二宮 卓	メガネフィルム
オンライン ED	神田 剛志	十十
CG	林 達郎	ルーデンス
MA ミキサー	倉田 昌治	フリー
SE	江原 肇	フリー